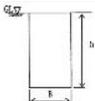
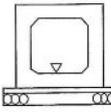
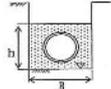
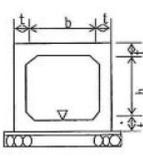
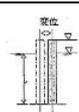
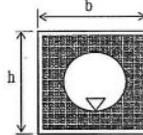
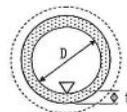
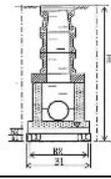


出来形検査基準規格値(mm)

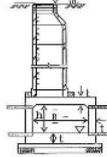
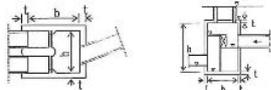
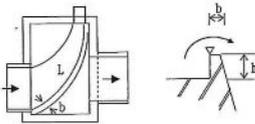
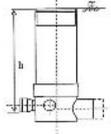
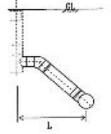
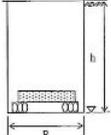
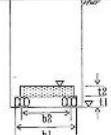
番号	工種	測定項目	規格値	測定基準	測定箇所	摘要	
第8編 第1章 下水道編 開削工	8-1-1	管路掘削	深さ h	±30	施工延長200mにつき1箇所以上測定。		
			幅 B	-50			
	8-1-1	管路埋戻	基準高▽	±30	施工延長200mにつき1箇所以上測定。		
	8-1-2	管布設 (自然流下管)	基準高▽	±30	標準高、中心線の変位(水平)は、施工延長100mにつき1箇所以上測定。 延長は、施工延長100mにつき1箇所以上測定。 延長は、マンホール間を測定。		
			中心線の変位(水平)	±50			
			勾配	設計勾配±20%			
			延長 ℓ	- ℓ / 500 かつ +200			
			総延長 L	-200			
		短形渠 (プレキャスト)	基準高▽	±30	標準高、中心線の変位(水平)は、施工延長100mにつき1箇所の割合で測定する。 延長は、施工延長100mにつき1箇所以上測定。 延長は、マンホール間を測定。		
	中心線の変位(水平)	±50					
	勾配	設計勾配±20%					
	延長 ℓ	- ℓ / 500 かつ +200					
	総延長 L	-200					
	8-1-2	圧送管	基準高▽	±30	施工延長100mにつき1箇所の割合で測定する。		
中心線の変位(水平)			±50				
総延長			-200				
8-1-3	砂基礎	基準高▽	±30	施工延長100mにつき1箇所以上測定する。			
		幅 B	-50				
		厚さ h	-30				
	8-1-3	碎石基礎	基準高▽	±30	施工延長100mにつき1箇所以上測定する。		
			幅 b	-50			
			厚さ h	-30			
	8-1-3	コンクリート基礎	基準高▽	±30	施工延長100mにつき1箇所以上測定する。		
			幅 b	-30			
			厚さ h	-30			
	8-1-3	まくら土台基礎	基準高▽	±30	施工延長100mにつき1箇所以上測定する。		
	8-1-3	はしご胴木基礎	基準高▽	±30	施工延長100mにつき1箇所以上測定する。		
幅 b			-30				
厚さ h			-30				
8-1-4	現場打水路	基準高▽	±30	標準高、中心線の変位(水平)は、施工延長100mにつき1箇所以上測定。 延長は、施工延長100mにつき1箇所以上測定。 延長は、マンホール間を測定。			
		中心線の変位(水平)	±50				
		幅 b	-30				
		高さ h	±30				
		厚さ h	-20				
		勾配	設計勾配±20%				
		延長 ℓ	- ℓ / 500 かつ +200				
総延長 L	-200						
8-1-5	鋼矢板土留	基準高▽	±50	施工延長100mにつき1箇所以上測定する。 100m未満は、1施工箇所につき2箇所測定する。			
		根入長 L	設計値以上				
		変位	100				

出来形検査基準規格値(mm)

番 号	工 種	測 定 項 目	規 格 値	測 定 基 準	測 定 箇 所	摘 要	
第8編 下水道編	第2・3章 小口径推進工・推進工	8-2-1 推進工	基準高▽	±50	標準高、中心線の変位(水平)は、施工延長100mにつき1箇所以上測定。 延長は、施工延長100mにつき1箇所以上測定。 延長は、マンホール間を測定。		
			中心線の変位(水平)	±50			
			勾配	設計勾配±20%			
			延長 ℓ	- ℓ /500 かいつ +200			
			総延長 L	-200			
	8-2-2 空伏工	基準高▽	±50	基準高、中心線のずれ、延長は、施工延長100mにつき1箇所以上測定。 延長は、マンホール間を必ず測定。			
		幅 b	-30				
		高さ h	-30				
		中心のずれ	±50				
		延長	-50				
勾配		設計勾配±20%					
第4章 シールド工	8-4-1 掘進工	基準高▽	±50	基準高、中心線の変位(水平)は、セグメント20リングにつき1箇所測定。 延長ℓはマンホール間を測定する。			
		中心線の変位(水平)	±100				
		延長 ℓ	- ℓ /500 かいつ +200				
	8-4-2 二次履工	基準高▽	±50	基準高、中心線の変位(水平)、二次履工厚、仕上がり内径は、施工延長100mにつき1箇所以上測定。 二次履工厚は、上下左右4点を測定する。 延長ℓはマンホール間を測定する。			
中心線の変位(水平)	±50						
二次履工 t	-20						
仕上がり内径 D	±20						
勾配	設計勾配±20%						
延長 ℓ	- ℓ /500 かいつ +200						
総延長 L	-200						
第5章 マンホール工	8-5-1 標準マンホール工	基準高▽	±30	5基につき1箇所以上測定。 基準高は、マンホール輪の天端高とする。			
		幅 b (内法)	-30				
		壁厚 t	-20				
		人孔天端高	±30				
	標準マンホール基礎工	基準高▽	±30	5基につき1箇所以上測定。			
		床掘深 H	±30				
		基礎工幅 B1	-50				
		基礎工高 h1	-30				
		コンクリート工幅 B2	-30				
		コンクリート工高 h2	-10				
	8-5-2 組立マンホール工	基準高▽	±30	5基につき1箇所以上測定。 基準高は、マンホール輪の天端高とする。			
		人孔天端高	±30				
	8-5-3 小型マンホール工	基準高▽	±30	5基につき1箇所以上測定。 基準高は、マンホール輪の天端高とする。			
人孔天端高		±30					

第8編下水道編

出来形検査基準規格値(mm)

番号	工種	測定項目	規格値	測定基準	測定箇所	摘要	
第8編 第6章 下水道編 特殊マンホール工	8-6-1	現場打ち特殊人孔	基準高▽	±30	5基につき1箇所以上測定。		
		幅 b	-30				
		高さ h	±30				
		壁厚 t	-20				
		人孔天端高	±30				
	8-6-2	伏せ越し室・雨水吐室工	基準高▽	±30	5基につき1箇所以上測定。		
			幅 b (内法)	±30			
			高さ h	±30			
			壁厚 t	-20			
	8-6-3	伏せ越し管工	基準高▽	±30	5基につき1箇所以上測定。		
			中心線の変位	±30			
	8-6-4	越流堰(雨水吐室)	基準高▽	±10	基準高は、中央部および両端部を測定する。 幅、高さ、延長は、5施工箇所に1箇所以上測定する。		
			幅 b(厚さ)	±20			
			高さ h(深さ)	±30			
			延長 L(長さ)	-20			
		中継ポンプ施設	中継ポンプ施設	基準高▽	±30	5基につき1箇所以上測定。	
幅、長さ B				-30			
深さ h				-30			
壁厚 t				-20			
第7章 取付管及びます工	8-7-1	公共ます	ます深 h	±30	5基につき1箇所以上測定。		
	8-7-2	取付管	延長(L)	-200	5基につき1箇所以上測定。		
第11章 立坑工	8-11-1	立坑工	基準高▽	±30	5基につき1箇所以上測定。		
			寸法 B	±100			
			深さ h	±30			
	立坑土工	立坑土工	基準高▽	±30	5基につき1箇所以上測定。		
			砕石基礎幅b1	-50			
			砕石基礎厚t1	-30			
			底版コンクリート基準高	±30			
底版コンクリート幅b2	-30						
底版コンクリート厚t2	-10						